

地球研の建物を紹介

地球研には、**自然科学**（物理学、化学、地学、生物学、医学など）や**人文学**（哲学、歴史学、考古学、人類学など）、**社会科学**（社会学、政治学、経済学、倫理学など）などさまざまな学問の分野の研究者が集まり、力を合わせて問題に取り組む共同研究をしています。研究所の建物は、共同研究をしやすくするための工夫がいっぱいあります。

国語、算数、理科、社会、生活などのいろんな専門家が
いるんだよ



地球研の**プロジェクト研究室**は、長さが 150mもある巨大な部屋です。部屋の中には、いくつもの研究プロジェクトがありますが、部屋の中にかべやとびらを作らないで、違うプロジェクトの人とおも顔を合わせて、話し合いができるようにしています。他にも人々が集って、話し合いができる場所をつくったりしています。



いつも、顔を合わせて話し合えることが大切なんだね

地球研平面図はこちら



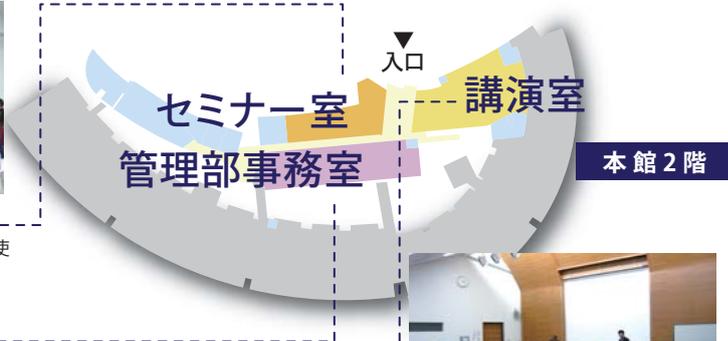
管理部事務室

研究所のお金の使い方を計算したり、研究者の研究活動を支えたり、研究所の宣伝や研究成果をまとめる仕事をしています



セミナー室

研究の発表会や会議をするときに使います



講演室

120人ほど入れます。研究者が集る研究会の他に一般の人向けの発表会も行われます



図書室

地球環境や人間の文化など16,000冊を越える本と、研究論文の発表される雑誌が120種類以上あります



長さ150m! 広——い部屋だね



プロジェクト研究室

建物がとびらで仕切られていないとても広い部屋です。研究者は普段ここで、研究や話し合いをしています



実験室

地球環境を知るには、水や氷、空気、岩石、生物、遺跡から出てくるものなどさまざまなものを研究する必要があります。地下の実験ゾーンは、器械でものを調べたり、保管したりする18の部屋があります

いろんな実験してるんだね



どんな部屋があるかのぞいてみよう!

Go!

